

# 茨城県龍ヶ崎市立馴柴小学校（学校長 舟生 尚之）

実施日	平成20年1月25日（金）	時間	午前10時～午後1時
実施場所	交流スペース、6年オープンスペース	対象/人数	5年127名、6年生123名
担当教諭	山岡 由美	ファシリテーター	庄司 京子
講師	田中 アルバ（ニカラグア） キム・サンミ（韓国・留学生） バンズラグチ・バヤルツエツエク（モンゴル・留学生） ムラット・チャクル（トルコ・留学生）		

## 活動内容

ふれあいタイム（自己紹介・各国紹介・ゲームタイム）  
5年生（かえるの遊び、歌、じゃんけん遊び）  
6年生（ニカラグアのお手玉・こま回し・簡単なダンス・手品）  
交流給食

## 児童の感想

・日本以外の文化や食べ物，遊びなど色々なことが心に残り，勉強になるとともに，思い出にもなりました。  
・絵や写真，パソコンの画面などを使って説明していただいたので，とても分かりやすかったです。もっと，ほかの外国の国々のことを調べてみたいくなりました。同じ地球の中に住んでいても，日本とは全然ちがうことや正反対のこともあり，びっくりしました。他の国の人との距離が短くなったように感じ，とても，うれしかったです。また，機会があれば，馴柴小学校に足を運んでください。みなさんに会えるのを楽しみにしています。

## 先生の感想

・本校で国際理解教室を開くのは，3年ぶりです。今回は5・6年生全員を対象とし，総合的な学習の一環として行いました。最初のふれあいタイムでは，交流スペースの大きなスクリーンで，諸外国の文化などの紹介をしていただきましたが，子供たちは，日本との違いなどを映像を通して，感じることができました。  
・また，外国人講師の方がとても元気で明るく子供たちに話しかけてくれました。ゲームタイムでは，じゃんけんやお手玉，手品など，講師独自の持ち味を出して，楽しくゲームをすることができました。今回は，約2時間の交流でしたが，子供たちにとっては，とても貴重な体験をすることができた時間でした。

## 保護者の感想

・4人の外国人講師の方の文化および自己紹介は，写真などがたくさんあり，とても分かりやすかったです。時々，冗談まじりの話し方で，見ていて，とても楽しかったです。子供たちはスクリーンに釘付けになって，見ていました。それだけ子供たちにとっても興味を引く自己紹介だったのだと思います。日本以外の文化に触れることのできた貴重な体験になったと思いますので，是非来年も続けてほしいと思います。

## 成果と課題

・交流する時間が1時間というあっという間の時間だったが，子供たちは，諸外国の文化や言葉などを知るよい機会となった。特に，「おはよう」などのあいさつをその外国の言葉でいうと何なのかという時には，「一緒に発音してみましよう。」と声をかけてくださり，子供たちもその声につられて大きな声で発音していたので，とても良かった。  
・どの学年にどのような活動をするかということである。クラスの数が多いため，全校一斉にやるとなると講義形式になってしまい，外国人講師との触れあう時間が減ってしまう恐れがあるので，活動内容と場所について，今後は，検討していきたい。

